

## 2. 概要

### 2-1 入港船舶の概要

仙台塩釜港(石巻港区)入港船舶前年比較表

内・外航船別		令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	隻 数	2,370	100.0	2,384	△ 14	99.4
	総トン数	4,429,232	100.0	4,219,134	210,098	105.0
外 航 船	隻 数	200	8.4	255	△ 55	78.4
	総トン数	3,575,924	80.7	3,356,004	219,920	106.6
内 航 船	隻 数	2,170	91.6	2,129	41	101.9
	総トン数	853,308	19.3	863,130	△ 9,822	98.9

令和4年における仙台塩釜港(石巻港区)の入港船舶は、隻数が 2,370 隻、総トン数が 4,429,332 総トンであり、前年と比較して、隻数が 14 隻(0.6%)減少し、総トン数は 210,098 総トン(5.0%)増加している。

#### (1) 外航船

外航船は、隻数で 200 隻と前年より 55 隻(21.6%)減少し、総トン数は 3,575,924 総トンと 219,920 総トン(6.6%)増加している。

#### (2) 内航船

内航船は、隻数で 2,170 隻と前年より 41 隻(1.9%)増加し、総トン数は 853,308 総トンと 9,822 総トン(1.1%)減少している。

2-2 海上出入貨物の概要

仙台塩釜港(石巻港区)海上出入貨物前年比較表

区 分		令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>		<b>3,289,998</b>	<b>100.0</b>	<b>3,569,702</b>	<b>△ 279,704</b>	<b>92.2</b>
外貨貨物	輸 出	99,739	3.0	109,118	△ 9,379	91.4
	輸 入	2,314,856	70.4	2,514,139	△ 199,283	92.1
	計	2,414,595	73.4	2,623,257	△ 208,662	92.0
内貨貨物	移 出	89,499	2.7	129,495	△ 39,996	69.1
	移 入	785,904	23.9	816,950	△ 31,046	96.2
	計	875,403	26.6	946,445	△ 71,042	92.5

令和4年における仙台塩釜港(石巻港区)の取扱貨物量は、3,289,998トンであり、前年と比較して 279,704トン(7.8%)減少している。

そのうち、外貨貨物は 2,414,595トンで全体の 73.4%、内貨貨物は 875,403トンで全体の 26.6%となっている。

仙台塩釜港(石巻港区)主要取扱貨物前年比較表(82品目)

品 種	令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>3,289,998</b>	<b>100.0</b>	<b>3,569,702</b>	<b>△ 279,704</b>	<b>92.2</b>
111 木 材 チ ッ プ	897,049	27.3	906,735	△ 9,686	98.9
131 石 炭	631,521	19.1	716,296	△ 84,775	88.2
022 と う も ろ こ し	438,225	13.3	500,306	△ 62,081	87.6
501 動植物性製造飼肥料	402,826	12.2	377,023	25,803	106.8
091 原 木	190,772	5.8	216,336	△ 25,564	88.2
161 砂 利 ・ 砂	111,816	3.4	138,924	△ 27,108	80.5
そ の 他	617,789	18.8	714,082	△ 96,293	86.5

取扱貨物については、木材チップが取扱貨物量全体の 27.3%を占め、前年と比較して 9,686トン(1.1%)減少している。

主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこしであり、それらで取扱貨物量全体の 59.7%を占めている。

仙台塩釜港（石巻港区）

(1) 輸 出

仙台塩釜港(石巻港区)主要輸出貨物前年比較表(82品目)

品 種	令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>99,739</b>	<b>100.0</b>	<b>109,118</b>	<b>△ 9,379</b>	<b>91.4</b>
481 金 属 く ず	76,099	76.3	64,435	11,664	118.1
221 鉄 鋼	18,218	18.3	33,538	△ 15,320	54.3
222 鋼 材	3,024	3.0	0	3,024	-
そ の 他	2,398	2.4	11,145	△ 8,747	21.5

輸出は 99,739 トンで、貨物量全体の 3.0%を占めており、前年と比較して 9,379 トン(8.6%)減少している。  
 主な品種は、金属くず、鉄鋼、鋼材であり、それらで輸出全体の 97.6%を占めている。

(2) 輸 入

仙台塩釜港(石巻港区)主要輸入貨物前年比較表(82品目)

品 種	令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>2,314,856</b>	<b>100.0</b>	<b>2,514,139</b>	<b>△ 199,283</b>	<b>92.1</b>
111 木 材 チ ッ プ	873,522	37.7	903,184	△ 29,662	96.7
131 石 炭	631,521	27.3	716,296	△ 84,775	88.2
022 と う も ろ こ し	315,761	13.6	380,910	△ 65,149	82.9
091 動植物性製造飼肥料	127,578	5.5	92,163	35,415	138.4
91 原 木	99,766	4.3	127,884	△ 28,118	78.0
191 石 灰 石	65,216	2.8	107,088	△ 41,872	60.9
そ の 他	201,492	8.7	186,614	14,878	108.0

輸入は 2,314,856 トンで、貨物量全体の 70.4%を占めており、前年と比較して 199,283 トン(7.9%)減少している。  
 主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこしであり、それらで輸入全体の 78.6%を占めている。

(3) 移 出

仙台塩釜港(石巻港区)主要移出貨物前年比較表(82品目)

品 種	令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>89,499</b>	<b>100.1</b>	<b>129,495</b>	<b>△ 39,996</b>	<b>69.1</b>
512 廃 土 砂	17,637	19.7	26,058	△ 8,421	67.7
011 砂 利 ・ 砂	16,538	18.5	19,243	△ 2,705	85.9
501 動植物性製造飼肥料	16,288	18.2	17,769	△ 1,481	91.7
481 金 属 く ず	13,961	15.6	25,811	△ 11,850	54.1
11 麦	7,653	8.6	6,000	1,653	127.6
111 木 材 チ ッ プ	6,726	7.5	1,408	5,318	477.7
そ の 他	10,696	12.0	33,206	△ 22,510	32.2

移出 89,499トンで、貨物量全体の 2.7%を占めており、前年と比較して 39,996トン(30.9%)減少している。  
 主な品種は、廃土砂、砂利・砂、動植物性製造飼肥料であり、それらで移出全体の 56.4%を占めている。

(4) 移 入

仙台塩釜港(石巻港区)主要移入貨物前年比較表(82品目)

品 種	令和4年(A)	構成比(%)	令和3年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>785,904</b>	<b>100.0</b>	<b>816,950</b>	<b>△ 31,046</b>	<b>96.2</b>
501 動植物性製造飼肥料	258,960	33.0	267,091	△ 8,131	97.0
22 と う も ろ こ し	122,464	15.6	119,396	3,068	102.6
351 化 学 薬 品	98,689	12.6	104,229	△ 5,540	94.7
91 原 木	86,346	11.0	61,739	24,607	139.9
161 砂 利 ・ 砂	69,459	8.8	119,681	△ 50,222	58.0
222 鋼 材	50,620	6.4	51,908	△ 1,288	97.5
そ の 他	99,366	13.0	92,906	6,460	107.0

移入は 785,904トンで、貨物量全体の 23.9%を占めており、前年と比較して 31,046トン(3.8%)減少している。  
 主な品種は、動植物性製造飼肥料、とうもろこし、化学薬品であり、それらで移入全体の 61.2%を占めている。

## 2-3 施設利用の概要

### (1) 入港船舶(500 総トン以上の船舶)

仙台塩釜港(石巻港区)入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率(%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
令和4年(A)	445	3,912,981	62	84,107	87.8	97.9
令和3年(B)	536	3,808,744	74	65,851	87.9	98.3
増減(A)-(B)	△ 91	104,237	△ 12	18,256	—	—
前年比(%)	83.0	102.7	83.8	127.7	—	—

※ 自航(フェリー)を含まない。

入港船舶(500 総トン以上)の係留状況について、公共・専用別にみると、公共埠頭が 445 隻の利用で全体の 87.8%を占めており、前年と比較して 91 隻(17.0%)減少している。また、専用埠頭は 62 隻で全体の 12.2%を占めており、前年と比較して 12 隻(16.2%)減少している。

総トン数については、公共埠頭が 3,912,981 総トンで全体の 97.9%を占めており、前年と比較して 104,237 総トン(2.7%)増加している。また、専用埠頭は 84,107 総トンで全体の 2.1%を占めており、前年と比較して 18,256 総トン(27.7%)増加している。

### (2) 海上出入貨物

仙台塩釜港(石巻港区)海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
令和4年(A)	3,092,002	197,996	94.0
令和3年(B)	3,364,415	205,287	94.2
増減(A)-(B)	△ 272,413	△ 7,291	—
前年比(%)	91.9	96.4	—

※ 自航(フェリー)を含む。

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 3,092,002 トンで全体の 94.0%を占めており、前年と比較して 272,413 トン(8.1%)減少している。

また、専用埠頭については、197,996 トンで全体の 6.0%を占めており、前年と比較して 7,291 トン(3.6%)減少している。